

教科名	芸術科		学年	2	教科書 補助教材 等	光村図書 美術2
科目名	美術Ⅱ		単位数	1		
科目担当者	池田真弓 ・ 大隅理恵					
科目の到達目標	美術1で学んだことを生かしながら、平面・立体等様々な表現方法にふれ美術のよさや面白さを感じさせ。自分の表現方法を追求させる。					
学期	月	指導内容	主な指導目標		予定時数	備考
一学期	4	オリエンテーション	自己紹介やアートカードゲームを楽しみながらコミュニケーションをとる。		3	
	5	エコバッグデザイン (シルクスクリーン)	シルクスクリーンの技法を理解し、色・配置などを考えて制作することができる。		2	
	6	エコバッグデザイン (シルクスクリーン)	シルクスクリーンの技法を理解し、色・配置などを考えて制作することができる。		4	
	7	エコバッグデザイン鑑賞 (シルクスクリーン)	制作した作品を鑑賞し、互いのよさを知る。		2	
二学期	9	絵巻物制作～日本画～	日本画の技法を学び、日本独特の表現方法「絵巻」について、制作をしながら理解を深めていく。		4	
	10	絵巻物制作～日本画～	日本画の技法を学び、日本独特の表現方法「絵巻」について、制作をしながら理解を深めていく。		4	
	11	絵巻物制作～日本画～	日本画の技法を学び、日本独特の表現方法「絵巻」について、制作をしながら理解を深めていく。		4	
	12	絵巻物制作～日本画～ 鑑賞	制作した作品を鑑賞し、互いのよさを知る。		3	
三学期	1	スクラッチで描く	スクラッチの技法・特徴を理解し、スクラッチのよさを生かして描くことができる。		3	
	2	スクラッチで描く	スクラッチの技法・特徴を理解し、スクラッチのよさを生かして描くことができる。		3	
	3	スクラッチで描く 鑑賞	制作した作品を鑑賞し、互いのよさを知る。		3	
年間授業時間数計	35		1学期 11	2学期 15	3学期 9	
学習上の留意点	自己評価シートでの個々の進捗状況。苦手なこと等を細かく把握し生徒一人一人へ丁寧な技術指導を行う。					
評価の観点					評価方法	
美術への関心・意欲・態度	技法や画材の特徴や面白さを理解し、それを制作に生かそうとしている。				プリント アイデアスケッチ 作品 鑑賞プリント 授業態度 出席状況	
発想や構想の能力	自らのアイデアを膨らませて、発想することができる。 技法の特徴を理解して、自らが構想したことを表現することができる。					
創造的な技能	表現したいものに応じた材料や用具の生かし方などの基礎的スキルを身に付けている。					
鑑賞の能力	いろいろな見方や感じ方、表現の仕方、多様な表現の美しさなどを感じ取り、味わうことができる。					